2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	保健体育		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	機能訓練室　その他
担当教員	森下　昇	実務経験とその関連資格	理学療法士として、急性期～生活期までの実務の経験あり			

《授業科目における学習内容》

スポーツ競技を中心としてその競技特性の理解とそれらにおける傷害予防や対策について学ぶ

《成績評価の方法と基準》

出欠および受講状況から総合的に評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布資料

《授業外における学習方法》

様々なスポーツ競技を実際に観戦したり体験したりすることで、その競技特性を理解することに努めましょう。

《履修に当たっての留意点》

体育館にてスポーツを実際に体験したりします。日頃より、運動習慣を身につけましょう

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	スポーツ傷害を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 スポーツ傷害 (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	スポーツ傷害の最新治療		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	スポーツ傷害を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 スポーツ傷害 (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	スポーツ傷害の予防プログラム		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	スポーツ傷害を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 スポーツ理学療法 (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	スポーツ理学療法の動きの評価と指導		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バスケットボール競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バスケットボール (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	バスケットボール選手の動きの評価と指導②		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バスケットボールの競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バスケットボール (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	バスケットボール選手の動きの評価と指導③		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バスケットボールの競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バスケットボール (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	バスケットボール選手の動きの評価と指導④		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バレーボールの競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バレーボール (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	バレーボール選手の動きの評価と指導①		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バレーボールの競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バレーボール (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	バレーボール選手の動きの評価と指導②		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	卓球の競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バレーボール (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	卓球の動きの評価と指導③		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	卓球の競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 卓球 (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	卓球選手の動きの評価と指導①		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	卓球の競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 卓球 (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	卓球選手の動きの評価と指導②		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	卓球の競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 卓球 (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	卓球選手の動きの評価と指導③		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バトミントンの競技特性を理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 バトミントン (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	バトミントンの動きの評価と指導①		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	パラスポーツを理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 パラスポーツ (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	パラスポーツの体験		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	パラスポーツを理解する	配布資料(適宜)	(事前学習)30分 パラスポーツ (事後学習)30分 授業の復習
		各コマにおける授業予定	パラスポーツの体験		